

科目名	単位数		対象年次	履修	開講回数	必要 面接時数	添削 指導回数
数理演習	前期	2	3年次	選択	12	3	6
	後期	2			12	3	6
使用教科書	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学Cでそれぞれ使用した教科書						
科目の概要	大学入試で必要とされる「基礎知識の習得」「問題解決能力の向上」「応用力の育成」「論理的思考の発展」を身につけるようにします。						
年間 学習 計画	学習内容		主な学習のポイント		面接指導	添削課題	
	数学Ⅰ		「数学Ⅰ」の基本的な概念や公式を理解し、正確に使用できるようにする。また、適切な解法を選び、論理的に解決する能力を向上させる。		前期 1・2	No.1	
	数学A		「数学A」の基本的な概念や公式を理解し、正確に使用できるようにする。また、適切な解法を選び、論理的に解決する能力を向上させる。		前期 3・4	No.2	
	数学Ⅱ		「数学Ⅱ」の基本的な概念や公式を理解し、正確に使用できるようにする。また、適切な解法を選び、論理的に解決する能力を向上させる。		前期 5・6	No.3	
	数学B		「数学B」の基本的な概念や公式を理解し、正確に使用できるようにする。また、適切な解法を選び、論理的に解決する能力を向上させる。		前期 7・8	No.4	
	数学Ⅰ		「数学Ⅰ」の問題を、数学的な論理と推論を用いて、体系的に分析し解決する力を養う。		前期 9・10	No.5	
	数学A		「数学A」の問題を、数学的な論理と推論を用いて、体系的に分析し解決する力を養う。		前期 11・12	No.6	
	数学Ⅱ		「数学Ⅱ」の問題を、数学的な論理と推論を用いて、体系的に分析し解決する力を養う。		後期 1・2	No.7	
	数学B		「数学B」の問題を、数学的な論理と推論を用いて、体系的に分析し解決する力を養う。		後期 3・4	No.8	
	数学ⅠA		試験形式に慣れるとともに、多様な問題に対して柔軟に対応できるよう、問題解決へのアプローチを学びます。		後期 5・6	No.9	
	数学ⅡBC		試験形式に慣れるとともに、多様な問題に対して柔軟に対応できるよう、問題解決へのアプローチを学びます。		後期 7・8	No.10	
	数学ⅠA		試験形式に慣れるとともに、多様な問題に対して柔軟に対応できるよう、問題解決へのアプローチを学びます。		後期 9・10	No.11	
	数学ⅡBC		試験形式に慣れるとともに、多様な問題に対して柔軟に対応できるよう、問題解決へのアプローチを学びます。		後期 11・12	No.12	
評価 方法	<ul style="list-style-type: none"> 面接指導（スクーリング）への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など) 添削課題（レポート） 試験（テスト） 						
単位 修得	<ul style="list-style-type: none"> 面接指導（スクーリング）は、前期・後期各3時間以上出席してください。 添削課題（レポート）を前期・後期各6回提出してください。 3年次以上で4単位修得します。 						